

輪之内町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

平成27年10月

輪之内町

目 次

はじめに	… 1
I 輪之内町における人口の現状と将来人口の推計	
1. 人口の現状	
(1) 人口	… 2
(2) 世帯数	… 3
2. 人口動態	
(1) 出生数と死亡者数（自然動態）	… 4
(2) 合計特殊出生率の推移	… 5
(3) 人口流出（社会動態）	… 6
3. 人口の将来推計	… 8
II 今後の基本的視点	…10
III 目指すべき人口の将来展望	
1. 目標人口の設定	…12
2. 各種推計	…13

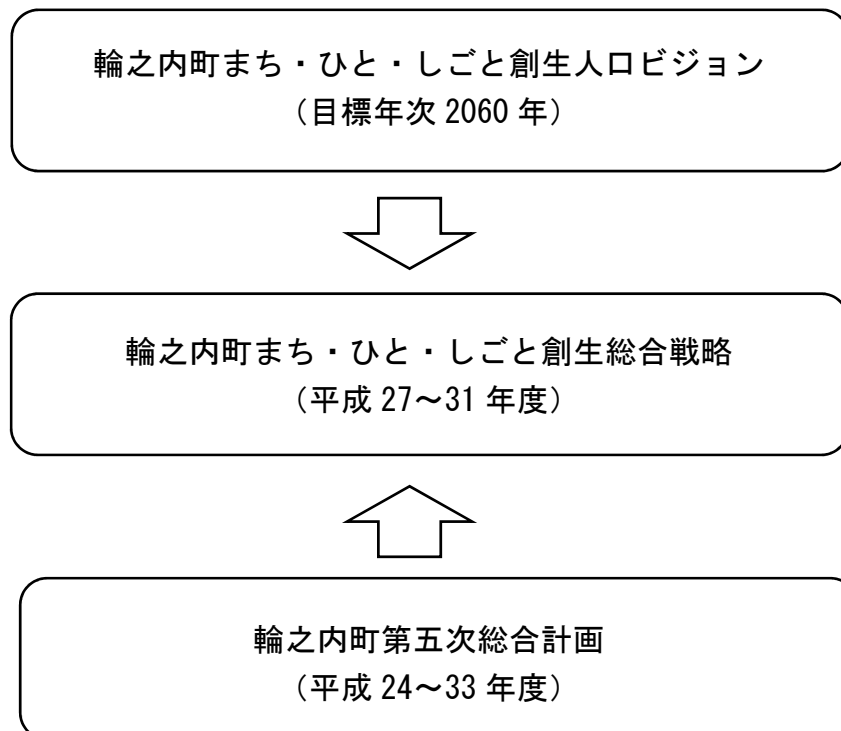
はじめに

輪之内町の将来に向けて持続可能な町づくりを進めるために、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、県の「岐阜県人口ビジョン」（暫定版）、「『清流の国ぎふ』創生総合戦略（暫定版）」に基づき、「輪之内町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」（以下「輪之内町人口ビジョン」という。）を策定する。

輪之内町人口ビジョンは、輪之内町の人口の現状と将来の姿を示し、人口問題に関する町民の認識の共有を目指すとともに、今後、取り組むべき将来の方向を提示することを目的としている。

これにより、輪之内町の人口減少を巡る問題や持続可能な地域づくりを進めるうえでの論点が明確となり、今後の輪之内町のあり方についての議論が一層深まることを期待するものである。

また、輪之内町人口ビジョンを基本とし、「輪之内町第五次総合計画」とも連動させて、新たに「輪之内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定する。

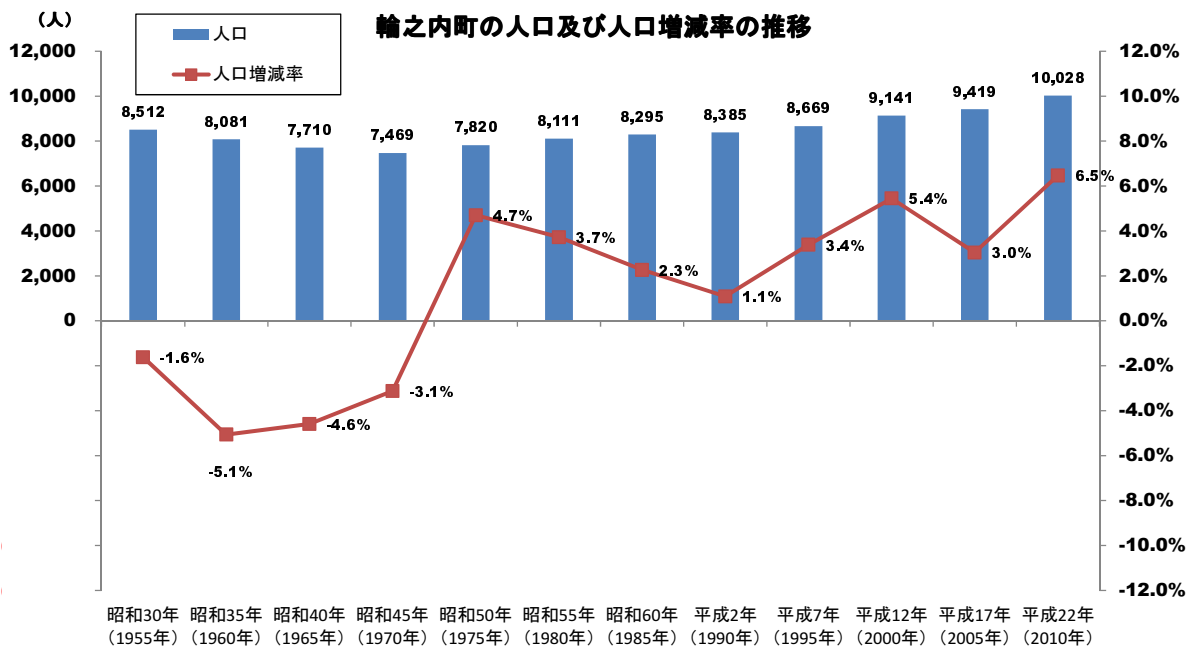


I. 輪之内町における人口の現状と将来人口の推計

1. 人口の現状

(1) 人口

岐阜県の人口は、平成12年(2000年)をピークに既に減少傾向にあるが、当町の人口は、昭和45年(1965年)から直近の平成22年(2010年)国勢調査時まで増加しており、平成22年(2010年)には10,028人と1万人を超えた。また、平成17年(2005年)から平成22年(2010年)の増加率6.5%は県内でもっとも高かった。

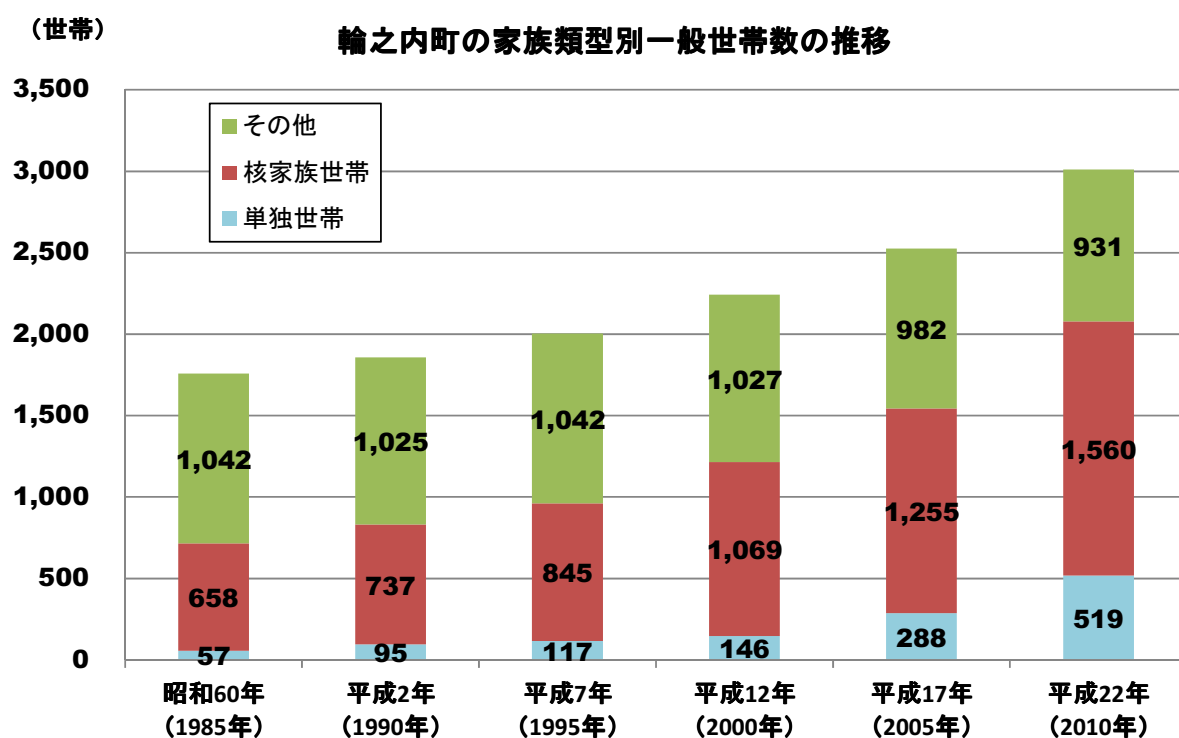


出典：国勢調査

(2) 世帯数

世帯数の推移をみると、単独世帯数は1985年以降の25年間で57世帯から519世帯へ9倍に増加している。一方、平均世帯人員は4.7人(1985年)から3.3人(2010年)へと減少している。

なお、「その他」931世帯(2010年)のうち、3世代同居世帯は735世帯と一般世帯の24.4%を占め、県内第1位である。



出典：国勢調査

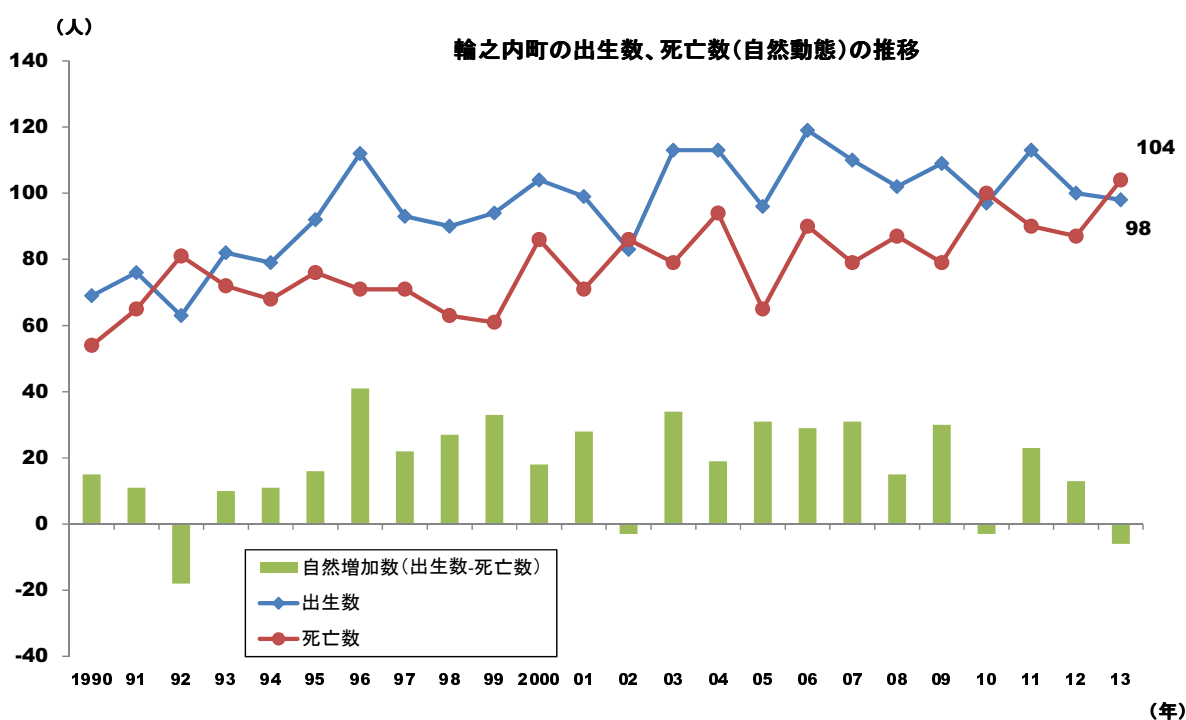
注：一般世帯は、病院、社会福祉施設などで生活する人を除いたもの。

2. 人口動態

(1) 出生数と死亡者数（自然動態）

当町は、平成20年（2008年）9月に米国で発生したリーマンショックまでは、自然動態は年間20～30人程度のプラスで推移していたが、リーマンショック後は減少傾向にある。

平成2年（1990年）以降、平成4年（1992年）、平成5年（1993年）を除き、当町の自然動態はプラスで推移している。しかし、出生数が横這いであるのに対し、死亡者数は上昇傾向にあり、自然増加数（出生数－死亡数）は減少傾向にある。

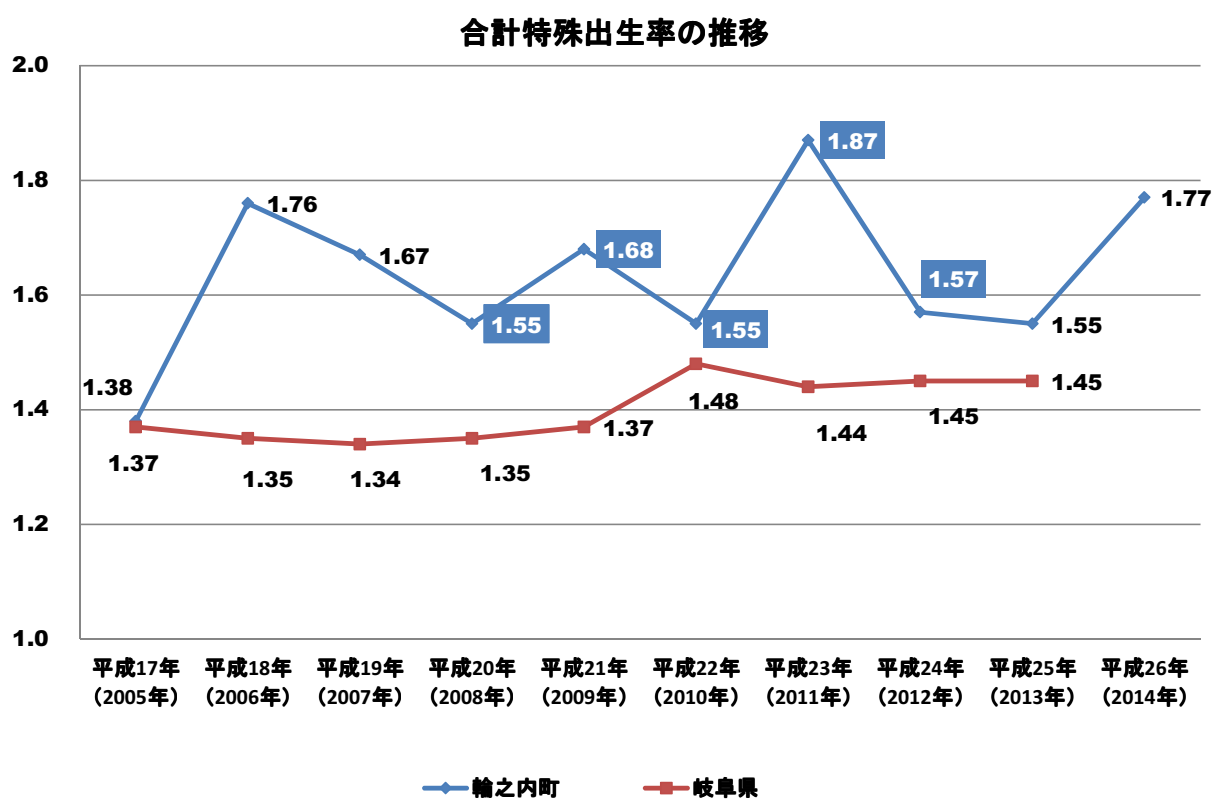


出典：岐阜県人口動態統計調査（前年10月1日～同年9月30日の合計）

(2) 合計特殊出生率（※1）の推移

当町の合計特殊出生率の推移は以下のとおりであり、平成17年（2005年）以降県の合計特殊出生率を上回っている。

当町の人口ビジョン推計における平成22年（2010年）の合計特殊出生率は、平成20年（2008年）から平成24年（2012年）までの5年間の平均値1.64を基準値として推計しています。



出典：輪之内町：輪之内町調べ

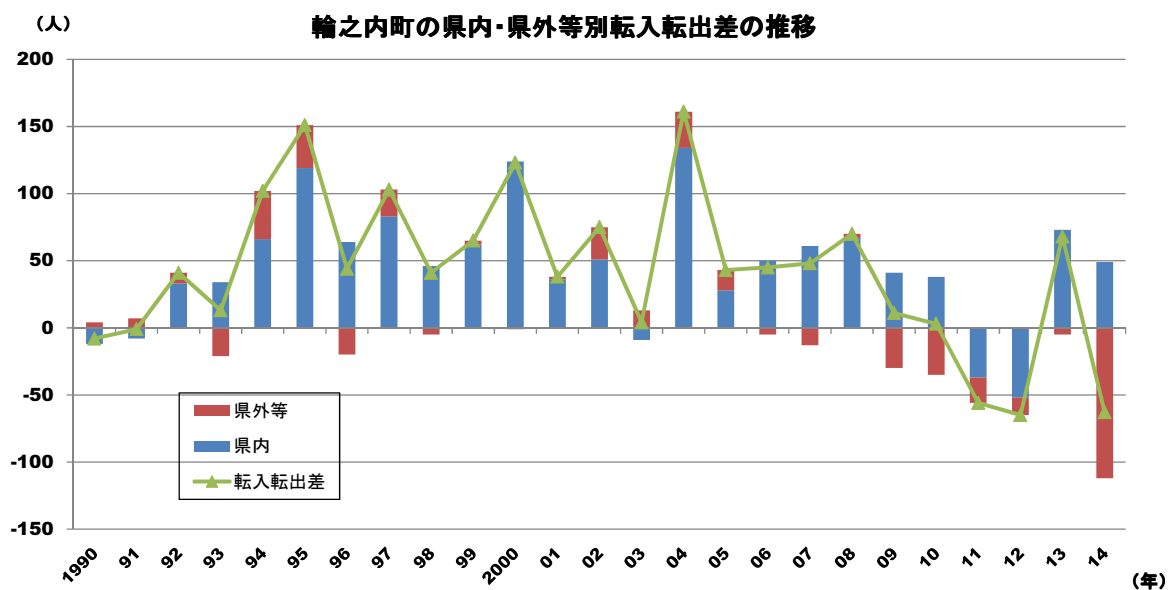
岐阜県：「岐阜県人口動態統計」

※1 一人の女性が一生に産む（出産可能年齢を15～49歳とする）子どもの平均数。

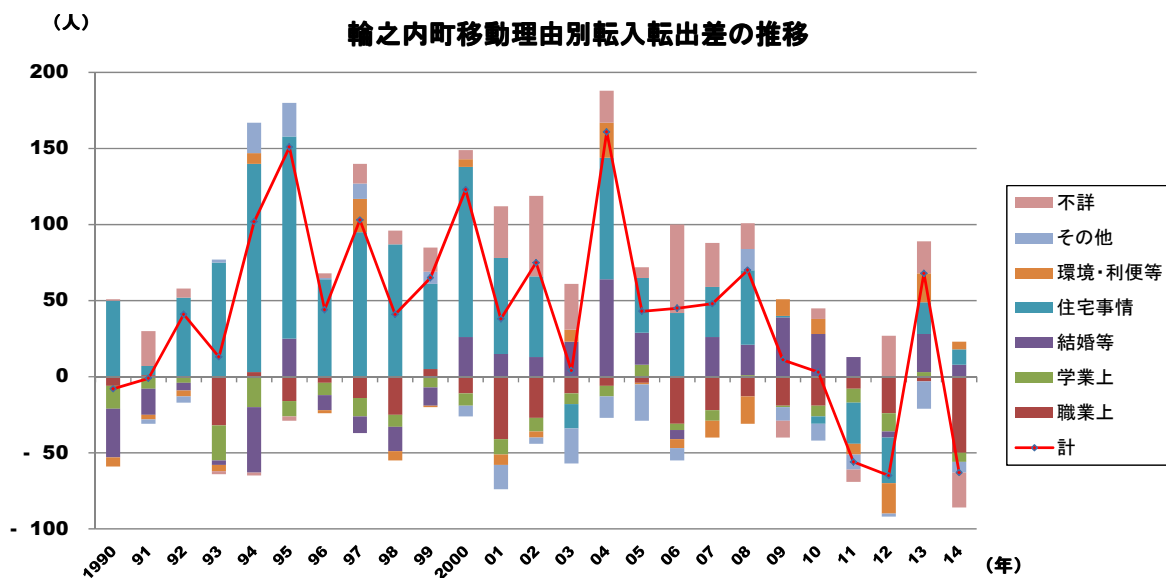
(3) 人口流出（社会動態）

社会動態をみると、リーマンショック前までは概ね年間50～100人の転入超であったが、リーマンショック後は、転出転入差が減少傾向にあり、平成23年（2011年）以降は、平成25年（2013年）に68人の転入超となった以外は、転出超が続いている。

移動理由をみると、「住宅事情」を理由とする転入超過は減少しており、「職業上」を理由とする転出超は続いている。



出典：岐阜県人口動態統計調査（前年10月1日～同年9月30日の合計）



出典：岐阜県人口動態統計調査（前年10月1日～同年9月30日の合計）

(参考) 岐阜県内市町村の通勤状況

当町から他市町村への就業者は3,221人、他市町村から当町の就業者は2,886人であり、当町に居住し他市町村へ就業している者が335人多い。

	A		B	B - A
	他市町村への就業	割合	他市町村からの就業	
岐阜県	406,332	0.40	322,707	▲ 83,625
岐阜市	62,139	0.31	67,678	5,539
大垣市	27,116	0.35	32,996	5,880
高山市	2,905	0.06	3,819	914
多治見市	26,933	0.48	13,565	▲ 13,368
関市	16,574	0.36	15,825	▲ 749
中津川市	6,693	0.17	6,282	▲ 411
美濃市	4,811	0.42	4,852	41
瑞浪市	8,720	0.46	5,048	▲ 3,672
羽島市	16,941	0.51	8,984	▲ 7,957
恵那市	8,008	0.30	6,245	▲ 1,763
美濃加茂市	12,973	0.47	14,205	1,232
土岐市	13,105	0.43	9,277	▲ 3,828
各務原市	32,574	0.46	23,062	▲ 9,512
可児市	24,514	0.52	17,406	▲ 7,108
山県市	7,413	0.50	3,639	▲ 3,774
瑞穂市	16,258	0.64	8,266	▲ 7,992
飛騨市	3,076	0.23	2,057	▲ 1,019
本巣市	9,733	0.57	8,006	▲ 1,727
郡上市	1,898	0.09	1,013	▲ 885
下呂市	1,432	0.08	1,498	66
海津市	9,454	0.48	4,689	▲ 4,765
岐南町	7,657	0.62	8,223	566
笠松町	7,096	0.66	5,553	▲ 1,543
養老町	8,638	0.57	4,802	▲ 3,836
垂井町	7,610	0.56	4,773	▲ 2,837
関ヶ原町	2,034	0.52	2,085	51
神戸町	6,163	0.63	3,890	▲ 2,273
輪之内町	3,221	0.63	2,886	▲ 335
安八町	4,639	0.61	4,396	▲ 243
揖斐川町	5,334	0.48	4,335	▲ 999
大野町	7,424	0.63	3,427	▲ 3,997
池田町	7,209	0.60	3,908	▲ 3,301
北方町	6,631	0.73	3,116	▲ 3,515
坂祝町	2,900	0.66	2,298	▲ 602
富加町	1,868	0.64	1,508	▲ 360
川辺町	3,305	0.62	1,917	▲ 1,388
七宗町	1,108	0.58	478	▲ 630
八百津町	2,945	0.52	1,913	▲ 1,032
白川町	1,086	0.24	675	▲ 411
東白川村	342	0.26	173	▲ 169
御嵩町	5,806	0.61	3,812	▲ 1,994
白川村	46	0.04	127	81

出典：総務省「国勢調査」(2010年)

3. 人口の将来推計

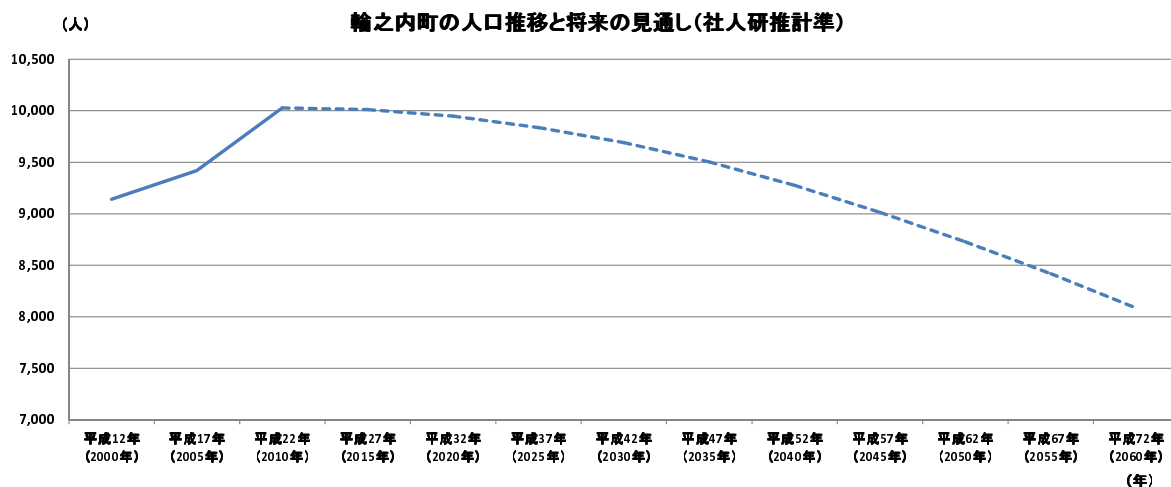
国立社会保障・人口問題研究所（以下、「社人研」）の将来人口推計では、当町の人口は2010年をピークに減少し、2045年（平成57年）に9,013人、2060年（平成72年）には8,085人まで減少する。

また、人口構成比の変化をみると、高齢化率※1は、平成52年（2040年）に31.2%と30%を超え、超高齢化社会を迎える。高齢化率はその後も上昇を続け、平成62年（2050年）の33.9%をピークに減少していく。

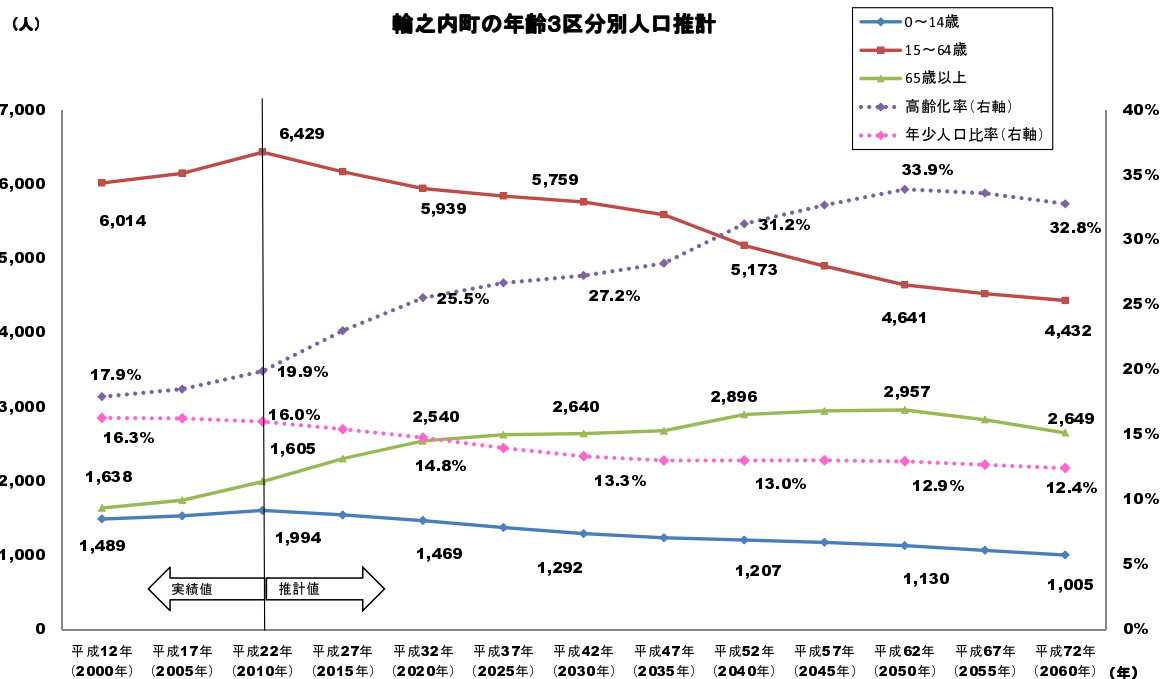
将来の担い手となる年少者人口をみると、年少人口比率※2は、平成22年（2010年）においては16.0%（1,605人）であるが、今後平成72年（2060年）まで減少を続け、平成72年（2060年）には12.4%（1,005人）まで減少する。

※1 総人口に占める65歳以上の人口の比率。

※2 総人口に占める0～14歳の人口の比率。



出典：：国勢調査（実績値）、国立社会保障・人口問題研究所（推計値）



出典：：国勢調査（実績値）、国立社会保障・人口問題研究所（推計値）

Ⅱ. 今後の基本的視点

1. 人口減少問題への取組み姿勢

国の長期ビジョンが指摘するように、人口減少への認識を町民の皆さんと共有しつつ、的確な施策を集中的かつ持続的に展開していけば、人口減少を緩やかなものとしていくことも可能である。

成果を出すためには、問題の性格上、長期間かかることは明白であり、一早く取り組んでいくことが重要である。また、輪之内町だけの解決は難しく、国、県、近隣市町村と連携しつつ、町民、企業、団体等の力をひとつに合わせ、積極的に取り組んでいくことが重要である。

2. 今後の基本的視点

(1) 4つの基本的視点から取り組む

人口減少への対応は、大きく2つの方向性が考えられる。ひとつは、国の長期ビジョンが指摘するように、出生数を増加させる対策。もうひとつは、転出の抑制、転入者の増加による社会減の抑制、さらには社会増加させる積極的な戦略を発展的・持続的に行うものである。

この2つの対策を同時並行的かつ相乗的に進めていくことが重要となる。そうした取り組みを進めるにあたっての基本的な視点は次の4つである。

① 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

社人研の出生動向基本調査(2010年)によれば、独身男女の約9割は結婚の意思を持ち、結婚後持ちたいと希望する子どもの数は2人以上である。こうした、若い世代の結婚・出産・子育て願望をかなえる環境を実現していく。

また、当町では、三世代同居率が県内1位であるが、高齢者が介護を受ける側から子育てを支援する側になることが高齢者の健康寿命の延伸、出生率の向上につながると思われることからあわせて取り組んでいく。

② 安定した雇用を創出する

市町村内総生産の経済活動別構成比をみると、製造業のウェイトが上昇している。こうした安定した雇用基盤が、平成22年(2010年)まで当町の人口が増加している要因の一つと考えられる。今後も、町内に根を張り、安定した雇用を創出する企業の誘致を継続するとともに、農業、観光といった産業の活性化にも注力していく。

③新しい「ひと」の流れをつくる

ここ数年は転出超過傾向にあるが、雇用の創出による経済基盤の確保、子育て支援策など暮らしやすい環境整備によって、町外からのUターンなどを促進し、若者の定住を確保していく。

④中長期的展望に立った社会インフラ整備の検証

当町周辺は、近い将来、安ハスマートインターチェンジ（仮称）の設置、東海環状自動車道西回りの開通、養老新大橋の設置などが控えている。こうした、交通インフラ環境の整備により、当町の利便性は高まる。これを最大限に生かし、地域に根付いた企業誘致を積極的に行う。

Ⅲ. 目指すべき人口の将来展望

1. 目標人口の設定

人口対策の効果を十分発現させて、平成 72 年（2060 年）の当町の人口 9,700 人を確保する。

平成 72 年（2060 年）に 9,700 人確保という目標は、国の長期ビジョンと同一レベルの出生率の上昇（シミュレーション 1）を実現したとしても達成できない高い目標である。

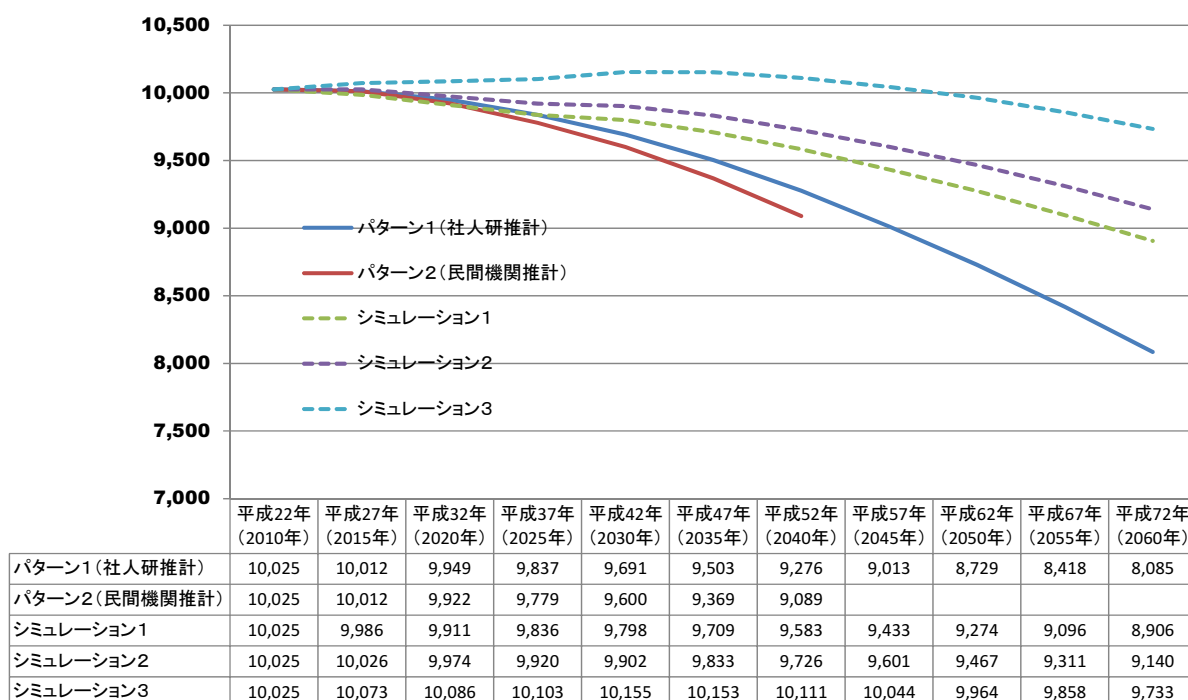
先に策定した「輪之内町第五次総合計画」において平成 33 年（2021 年）の目標人口を 10,087 人と掲げているが、今後、人口減少に対する「4つの基本的視点」と「輪之内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、人口減少への施策を確実かつ迅速に実施することにより、平成 72 年（2060 年）に 9,700 人確保を目指す。

具体的には、出生率向上対策としては、結婚を望む若者が希望どおり結婚できる地域をあげてのサポート、結婚したカップルが子どもを持てる支援により国の出生率目標達成を実現する

さらに、転出抑制・転入促進対策として、企業誘致、町内における起業支援などにより雇用を創出し、職業を理由とした転出の抑制をはかるとともに、Uターン・Iターンを促進することにより、リーマンショック前の転入超過の状態を取り戻す。

2. 各種推計

地方創生の取り組みを進めた輪之内町人口推計



- シミュレーション1：出生率向上（出生率を人口置換国の目指す目標まで向上・回復させる）

合計特殊出生率を平成42年（2030年）までに人口置換水準（2.1）まで回復させることを前提としての人口推計。

- シミュレーション2：出生率向上（シミュレーション1）＋社会移動均衡
出生率向上に加え、社会移動の均衡（転出＝転入）を前提としての人口推計

- シミュレーション3：出生率向上（シミュレーション1）＋社会移動回復
当町の人口推計を自然増減と社会増減とに分解すると、社人研の推計においても社会増減はほぼ均衡している。このことから、出生率向上に加え、直近の実績をもとに5年間で50人程度の社会移動回復を前提としての人口推計。

詳細データ

●パターン1（社人研推計）

●出生率の仮定

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成52年 (2040年)	平成62年 (2050年)	平成72年 (2060年)
合計特殊出生率(tfr)	/	1.72674	1.68924	1.65676	1.65824	1.66227	1.66227	1.66227

●総人口の見通し

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成52年 (2040年)	平成62年 (2050年)	平成72年 (2060年)
総人口(人)	10,025	10,012	9,949	9,837	9,691	9,276	8,729	8,085
自然増減(人)	/	19	-50	-108	-141	-220	-276	-326
社会増減(人)	/	-32	-12	-4	-5	-7	-9	-7
総人口(2010年を1.0とした指数)	1.0000	0.9987	0.9924	0.9813	0.9667	0.9253	0.8707	0.8065
年齢別割合(0～14歳:%)	16.0%	15.4%	14.8%	14.0%	13.3%	13.0%	12.9%	12.4%
年齢別割合(15～64歳:%)	64.1%	61.6%	59.7%	59.4%	59.4%	55.8%	53.2%	54.8%
年齢別割合(65歳以上:%)	19.9%	23.0%	25.5%	26.7%	27.2%	31.2%	33.9%	32.8%
年齢別割合(75歳以上:%)	10.4%	11.0%	12.1%	14.6%	16.6%	17.2%	20.3%	22.2%

●年齢5歳階級別人口の見通し(人)

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成52年 (2040年)	平成62年 (2050年)	平成72年 (2060年)
男女計(総数)	10,025	10,012	9,949	9,837	9,691	9,276	8,729	8,085
0～4歳	528	503	464	429	419	399	363	321
5～9歳	530	516	494	456	422	400	379	330
10～14歳	547	524	511	489	452	408	388	353
15～19歳	454	540	519	505	484	413	392	371
20～24歳	517	470	556	535	520	459	414	394
25～29歳	692	528	482	569	548	510	435	413
30～34歳	724	676	520	476	563	527	464	419
35～39歳	848	690	652	503	460	522	486	415
40～44歳	610	839	683	647	499	540	504	445
45～49歳	553	601	828	675	638	451	510	476
50～54歳	580	540	589	811	661	483	523	488
55～59歳	718	585	541	590	810	625	441	500
60～64歳	730	698	570	528	576	645	471	509
65～69歳	527	711	677	554	515	770	594	420
70～74歳	428	486	662	631	519	527	590	430
75～79歳	395	386	437	601	574	444	663	511
80～84歳	326	323	323	364	507	408	411	461
85～89歳	213	239	237	244	275	376	294	436
90歳以上	105	157	204	230	250	372	405	390
(再掲)0～14歳	1,605	1,543	1,469	1,374	1,292	1,207	1,130	1,005
(再掲)15～64歳	6,426	6,165	5,939	5,839	5,759	5,173	4,641	4,432
(再掲)65歳以上	1,994	2,303	2,540	2,624	2,640	2,896	2,957	2,649
(再掲)75歳以上	1,039	1,106	1,202	1,439	1,606	1,599	1,773	1,799

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成52年 (2040年)	平成62年 (2050年)	平成72年 (2060年)
男性(総数)	4,918	4,902	4,870	4,800	4,709	4,480	4,208	3,873
0～4歳	263	258	238	220	215	205	186	165
5～9歳	249	257	253	234	216	205	195	169
10～14歳	290	242	251	248	229	207	197	179
15～19歳	234	287	240	249	245	210	199	188
20～24歳	263	238	292	244	253	230	208	198
25～29歳	349	267	243	298	249	255	218	207
30～34歳	367	346	266	243	298	259	235	212
35～39歳	437	357	339	261	238	244	249	213
40～44歳	321	435	355	337	260	290	252	229
45～49歳	279	318	431	351	334	235	241	246
50～54歳	276	269	309	418	341	250	279	243
55～59歳	367	279	270	309	417	324	228	233
60～64歳	376	349	267	258	297	327	240	268
65～69歳	277	357	332	254	247	382	297	209
70～74歳	195	250	325	303	233	261	288	211
75～79歳	187	164	213	279	261	197	307	238
80～84歳	98	133	120	157	210	154	174	192
85～89歳	66	59	84	77	103	134	103	159
90歳以上	24	38	44	59	64	111	113	113
(再掲)0～14歳	802	757	743	702	660	617	577	513
(再掲)15～64歳	3,269	3,145	3,010	2,968	2,932	2,623	2,349	2,238
(再掲)65歳以上	847	1,001	1,117	1,130	1,117	1,240	1,281	1,122
(再掲)75歳以上	375	393	460	573	638	596	696	702

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成52年 (2040年)	平成62年 (2050年)	平成72年 (2060年)
女性(総数)	5,107	5,109	5,079	5,037	4,982	4,797	4,521	4,212
0～4歳	265	245	226	209	204	194	177	156
5～9歳	281	259	241	222	205	195	185	161
10～14歳	257	282	260	241	223	201	191	174
15～19歳	220	253	279	257	238	203	193	183
20～24歳	254	232	264	290	267	229	206	196
25～29歳	343	261	239	272	298	255	217	206
30～34歳	357	330	254	233	265	268	229	207
35～39歳	411	333	314	242	222	278	237	202
40～44歳	289	404	329	310	239	250	252	216
45～49歳	274	283	397	323	304	216	270	230
50～54歳	304	271	280	393	320	233	243	246
55～59歳	351	306	272	281	393	302	214	267
60～64歳	354	349	303	270	279	318	231	242
65～69歳	250	355	345	300	268	387	297	211
70～74歳	233	235	337	328	286	266	302	219
75～79歳	208	222	225	322	313	246	356	273
80～84歳	228	190	203	207	297	254	237	269
85～89歳	147	180	154	166	172	242	192	277
90歳以上	81	119	160	171	186	261	292	278
(再掲)0～14歳	803	786	726	672	632	590	553	491
(再掲)15～64歳	3,157	3,021	2,930	2,870	2,827	2,550	2,293	2,194
(再掲)65歳以上	1,147	1,302	1,423	1,495	1,523	1,657	1,676	1,527
(再掲)75歳以上	664	712	742	866	968	1,003	1,077	1,097

●シミュレーション3

●出生率の仮定

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)	平成62年 (2050年)	平成72年 (2060年)
合計特殊出生率(tfr)	1.64000	1.64000	1.64000	1.80000	2.10000	2.10000	2.10000	2.10000	2.10000

●総人口の見通し

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)	平成62年 (2050年)	平成72年 (2060年)
総人口(人)	10,025	10,073	10,086	10,103	10,155	10,153	10,111	9,964	9,733
自然増減(人)		1	-52	-55	-13	-54	-94	-133	-178
社会増減(人)		47	65	72	65	53	52	53	53
総人口(2010年を1.0とした指数)	1.0000	1.0048	1.0061	1.0078	1.0129	1.0128	1.0086	0.9939	0.9709
年齢別割合(0~14歳:%)	16.0%	15.1%	14.4%	14.0%	14.5%	15.2%	15.7%	15.7%	15.5%
年齢別割合(15~64歳:%)	64.1%	62.0%	60.4%	60.1%	59.4%	58.1%	54.8%	52.9%	54.8%
年齢別割合(65歳以上:%)	19.9%	22.9%	25.2%	26.0%	26.1%	26.7%	29.4%	31.5%	29.7%
年齢別割合(75歳以上:%)	10.4%	11.0%	11.9%	14.2%	15.8%	16.1%	15.9%	18.4%	19.8%

●年齢5歳階級別人口の見通し(人)

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)	平成62年 (2050年)	平成72年 (2060年)
男女計(総数)	10,025	10,073	10,086	10,103	10,155	10,153	10,111	9,964	9,733
0~4歳	528	485	463	483	550	535	531	522	505
5~9歳	530	516	476	455	475	541	525	525	495
10~14歳	547	524	511	472	451	470	536	517	508
15~19歳	454	540	519	505	466	446	465	514	514
20~24歳	517	470	556	535	520	480	458	544	525
25~29歳	692	538	491	581	558	544	501	499	552
30~34歳	724	690	541	495	585	562	548	482	573
35~39歳	848	704	680	534	488	578	554	498	496
40~44歳	610	856	712	687	540	494	584	546	481
45~49歳	553	613	862	717	692	544	498	564	508
50~54歳	580	551	613	861	717	692	545	589	551
55~59歳	718	585	552	615	860	717	692	498	564
60~64歳	730	698	570	539	600	839	700	531	574
65~69歳	527	711	677	554	526	585	817	657	473
70~74歳	428	486	662	631	519	493	549	639	485
75~79歳	395	386	437	601	574	475	453	704	566
80~84歳	326	323	323	364	507	486	408	428	500
85~89歳	213	239	237	244	275	392	376	300	463
90歳以上	105	157	204	230	250	281	372	405	399
(再掲)0~14歳	1,605	1,526	1,451	1,410	1,476	1,546	1,592	1,563	1,508
(再掲)15~64歳	6,426	6,244	6,095	6,068	6,028	5,896	5,544	5,266	5,338
(再掲)65歳以上	1,994	2,303	2,540	2,624	2,651	2,711	2,975	3,134	2,886
(再掲)75歳以上	1,039	1,106	1,202	1,439	1,606	1,633	1,608	1,837	1,928

※20歳~49歳の純移動率を一律2%上乘せして推計

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)	平成62年 (2050年)	平成72年 (2060年)
男性(総数)	4,918	4,934	4,940	4,937	4,948	4,930	4,904	4,828	4,694
0～4歳	263	249	238	248	282	274	273	268	259
5～9歳	249	257	244	233	243	277	269	269	254
10～14歳	290	242	251	239	229	238	272	262	257
15～19歳	234	287	240	249	237	226	236	261	261
20～24歳	263	238	292	244	253	241	230	273	264
25～29歳	349	272	248	304	254	264	251	250	277
30～34歳	367	353	277	252	309	259	269	244	290
35～39歳	437	364	353	277	252	309	259	255	255
40～44歳	321	444	369	358	281	256	314	273	248
45～49歳	279	325	448	373	362	284	259	266	262
50～54歳	276	275	321	444	370	359	282	315	274
55～59歳	367	279	275	322	443	369	358	257	263
60～64歳	376	349	267	264	309	425	355	270	302
65～69歳	277	357	332	254	252	295	406	328	235
70～74歳	195	250	325	303	233	231	272	312	238
75～79歳	187	164	213	279	261	202	202	326	263
80～84歳	98	133	120	157	210	197	154	181	208
85～89歳	66	59	84	77	103	142	134	105	169
90歳以上	24	38	44	59	64	80	111	113	116
(再掲)0～14歳	802	748	733	720	754	790	814	799	771
(再掲)15～64歳	3,269	3,185	3,090	3,087	3,070	2,993	2,812	2,664	2,694
(再掲)65歳以上	847	1,001	1,117	1,130	1,123	1,147	1,278	1,365	1,229
(再掲)75歳以上	375	393	460	573	638	620	600	725	756

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)	平成62年 (2050年)	平成72年 (2060年)
女性(総数)	5,107	5,139	5,145	5,166	5,207	5,223	5,207	5,135	5,039
0～4歳	265	236	226	235	268	260	259	254	246
5～9歳	281	259	232	222	231	264	256	256	241
10～14歳	257	282	260	233	222	232	264	255	250
15～19歳	220	253	279	257	230	220	229	253	253
20～24歳	254	232	264	290	267	239	228	271	261
25～29歳	343	266	243	277	304	280	250	249	276
30～34歳	357	337	265	242	276	303	279	238	283
35～39歳	411	340	327	257	236	269	295	243	242
40～44歳	289	412	342	329	259	238	271	273	233
45～49歳	274	289	413	344	330	260	239	298	246
50～54歳	304	276	291	417	347	334	263	274	277
55～59歳	351	306	277	293	418	347	334	241	301
60～64歳	354	349	303	275	291	414	345	261	272
65～69歳	250	355	345	300	274	290	411	329	238
70～74歳	233	235	337	328	286	261	277	327	248
75～79歳	208	222	225	322	313	274	251	378	302
80～84歳	228	190	203	207	297	289	254	247	292
85～89歳	147	180	154	166	172	250	242	196	294
90歳以上	81	119	160	171	186	201	261	292	284
(再掲)0～14歳	803	778	717	690	722	756	779	764	738
(再掲)15～64歳	3,157	3,059	3,005	2,981	2,958	2,903	2,732	2,602	2,644
(再掲)65歳以上	1,147	1,302	1,423	1,495	1,528	1,564	1,697	1,769	1,657
(再掲)75歳以上	664	712	742	866	968	1,013	1,008	1,113	1,172